

【寺院墓地活性化企画】

寺院墓地向け 一代墓・樹木葬
永代供養墓のご提案

 Japan Stone Center
日本石材センター株式会社

2020年3月25日

「お墓」に対する一般的な消費者の最近の傾向

— 本来、お墓は故人の供養に訪れる方があってはじめてお墓となります —

後継者がいらっしゃらない方や子供に負担をかけたくないとおっしゃる方は、従来のお墓を敬遠される傾向があります。少子化と個人を中心とする生活様式への変化から、経済的にも心理的にも負担の少ない一代墓や永代供養墓に対するニーズは高まってきています。

弊社では、拡大するニーズを取り込み、たくさんの方に訪れていただく中で、本来の供養のあるべき姿を感じていただける墓所作りをお手伝い致します。

増加する一代墓・永代供養墓のニーズ

近年、お墓の無縁化、承継者不在が社会問題としてメディアで取り上げられる機会が増えてきました。供養の多様化が進み、従来の形とは違う新しい送り方の選択肢もたくさん登場しております。しかし、そういった新しい送り方の登場とともに、ご寺院を介さない供養も増加してきており、これまでの一般的なお墓の需要も減少傾向が顕著になってきています。公営墓地や寺院墓地においても、無縁墓や“墓じまい”による返還墓所が目に見えて増えてきており、これまでの供養だけでは現代の消費者ニーズに応えることができないという実情を表しています。

しかしながら、無縁化や返還墓地の増加、墓所販売の不振は寺院様にとっても大きな問題であり、その対策が求められています。

弊社の「一代墓」のコンセプト

ご紹介する弊社の「一代墓」は、寺院墓地内にある返還墓所や空きスペースを有効的に活用して設置できるように設計されております。従来の代々墓とは異なり、夫婦・個人専用墓石として設計し直すことにより小型・省スペースで基数を確保、収益性にも配慮したご提案となっております。

期限付の使用・永代供養付・宗派不問を前提とし、価格設定を従来の墓石より低めに抑えながらも、意匠には宗教的要素を取り入れることにより、実際の販売で大きな実績を上げた夫婦・個人専用墓石です。



収益性と宗教性の両立

— 十三佛を選択できる付加価値「菩提墓」 —

寺院や墓所の荘厳な雰囲気になじむように配慮された意匠は、これまでの“低予算”で提供することを優先して設計された個人墓とは異なり、購入者と寺院様に高い満足を感じていただける内容となっております。

正面に十三佛を拝することで、宗教的な意味合いを供養の場から切り離さない工夫を凝らしながらも、十三佛は宗旨宗派や個人の好みで選択いただけるようにした「菩提墓」は、“収益性”と“宗教性”、“選ぶ楽しさ”を持ち合わせる、付加価値を高めた古くも新しいタイプの一代墓です。



「菩提墓」

収益性とデザイン性の両立

— シックなデザインが好評「プリエール」 —

プリエールは、フランス語で祈りを意味する言葉。特定の宗教によらない洋風デザインの一代墓です。モダンかつ伝統の空気を纏うデザインは、ご寺院の荘厳な雰囲気と調和し、格式を損ないません。

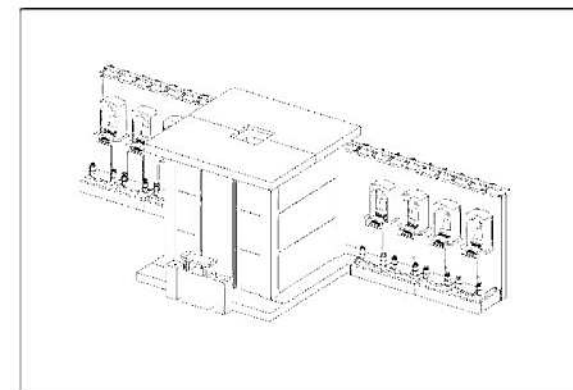
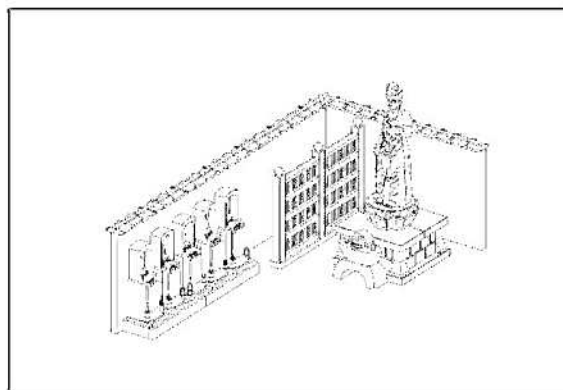
お客様に豊かでスマートな祈りの空間をご提供しながら省スペース且つ効率的な空き墓所の循環利用を同時に実現。購入者様、ご寺院様ともに大きなメリットとなります。



「プリエール」

永代供養墓・納骨堂との連動 — ご寺院による永代供養 —

「お墓の承継に不安があるため、代々墓の必要はない。しかし、参ってくれる人がいる間は個人や夫婦のお墓が欲しい」という、一代墓ニーズに応えるために考案された「菩提墓」は、一定期間納骨した後は永代供養塔に合祀され、寺院様によって永代に渡り供養されるというサイクルのお墓です。寺院様がすでにご提供されている合祀墓や、当社がご提案するステンレスフレーム耐震納骨堂「SHIN-シン」との連動は、新しいニーズを取り込み、寺院様の安定運営に貢献できるものと確信いたします。



ステンレスフレーム納骨堂「SHIN」

耐震構造納骨堂「SHIN」は、
日本初となるステンレスフレーム
による耐震構造の納骨堂です。



地震に強い納骨堂「SHIN-シン」は、ステンレスフレームで主要部を構成（特許出願中）することにより、従来ある石製納骨堂地震による倒壊リスクを回避するため、厳しい構造計算（強度証明）もクリアしました。建築確認申請（有料）にも対応した、これまでにない安心・安全な耐震構造の納骨堂です。

「SHIN」の基本設計とコンセプト

建築構造用ステンレス鋼材（SUS304A-JIS 64321）を用いたフレームは、接合部を全周溶接で強度を確保。あらかじめ指定された設計のベタ基礎（ベース）上にステンレスフレームを設置。柱脚部を基礎にボルト止めし、根巻きコンクリートで固定。外壁は柱側面に溶接されたアングル（溝）に落込みにて設置し、ステンレス棚は柱間もしくは扉から搬入し取り付けます。屋根は、石屋根を柱頭部分でボルト止めする設計となっています。

規格は2m X 2m、4㎡タイプのみで1タイプとなります。意匠上の大きな特徴として、内部に光を取り込む天窗を標準装備。ステンレス扉と骨壺を納めるステンレス棚も標準で採用し清潔感を演出しています。ステンレス棚は、7寸壺で約200個、6寸壺で約240個が収納可能です。

6つの簡単ステップでオリジナル納骨堂をデザイン

多様化するデザインニーズに対し、空間と調和することを目指した耐震納骨堂「SHIN-シン」。

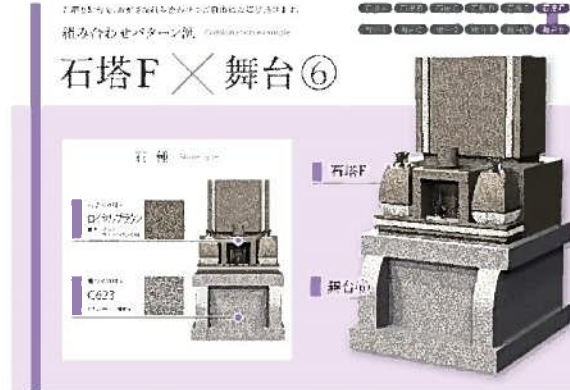
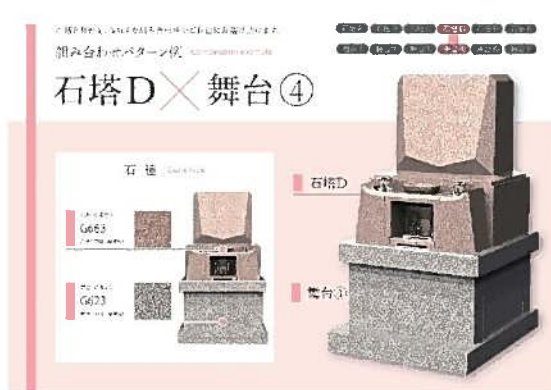
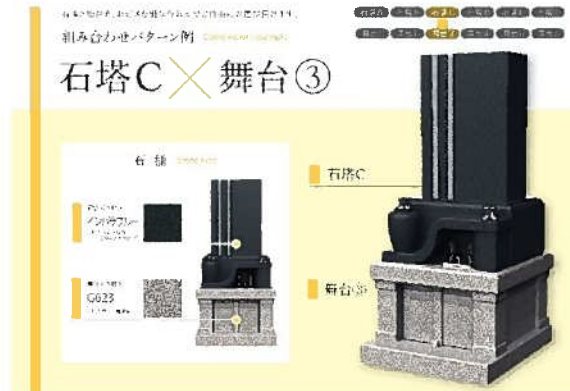
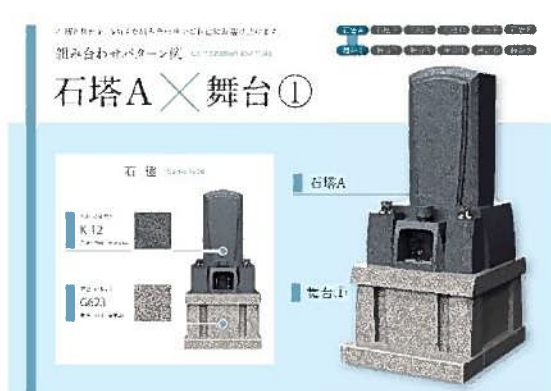
6ステップのパターンオーダーシステムによって、多彩なバリエーションをより簡単にご理解いただけるようになっております。また、扉も四方どの面でも設置できるようにしており、さまざまな場所に採用いただきやすいよう工夫がされています。

「SHIN-シン」は、伝統的な寺院墓地からハイセンスな公園型墓地にまで、さまざまなシーンにおいて、どこまでもいつまでも美しい佇まいを実現し、お客様が大切にしたい想いをカタチづくりします。



J S Cの小区画墓石ラインナップ

新しいニーズに豊富なラインナップで応えるJ S Cオリジナルの「小区画墓石シリーズ」など。様々なシーンと多様な嗜好に合わせてご提案をさせていただきます。



庭園葬・樹木葬・永代供養墓を基本設計からお手伝い

新しいニーズに豊富なラインナップでお応えします。多様な嗜好に合わせてご提案をさせていただきます。許認可についても経験豊富なスタッフがサポート。ご寺院様の要望に高い満足でお応えします。



庭園葬・樹木葬・永代供養墓を基本設計からお手伝い



